

平成 26 年度青森市子ども会議開催概要

＜夏休み集中開催：まちづくりグループ「2代目マーチハンターズ」②＞

1 日時 平成 26 年 8 月 8 日（金） 9 時 30 分～14 時 00 分

2 場所 青森市総合福祉センター2階 大集会室

3 出席者 2代目マーチハンターズ6名（欠席者3名）
事務局1名

4 開催概要

前回の活動で、「通学時等に使う電車やバス等の利便性の改善に向けた活動」を行うことを決めたメンバーは、早速、具体的にどのように調査し、どのように活動を進めて行くかについて話し合いました。

まずは、市内の小・中・高校生が、電車やバスについて、「何を利用しているのか?」、「どのように考えているの?」や「利用しているの?」という調査を行なうこととしました。高校生であれば、通う高校によっては通学のために電車やバスといった公共交通機関を利用することは考えられますが、小学生や中学生は電車、バスを利用する機会はあるのでしょうか?



そのような疑問について調査するため、市内の小・中・高等学校の生徒に対し、

○「電車・バスに関するアンケート調査」

を行なうこととしました。

続いて、アンケート調査の設問について話し合いを行い、高校生は電車、バスの利用頻度が高いと考え、小・中学生用と高校生用で少し質問内容を変えることとしました。

【小・中学生用のアンケート質問内容】

○あなたは、ふだんの生活で電車やバスを使いますか？丸を付けてください。

1 週に三回以上 2 週に一、二回 3 月に一、二回 4 使わない

○1から3を選んだあなたに質問します。

あなたが電車やバスを使っていて不便な点、直してほしい点があったら書いてください

○4を選んだあなたに質問します。

なぜ、電車やバスを使わないのですか？お答えください（丸はいくつでもいいです）

1 使う機会がない 2 使い方がわからない 3 時間が合わない
4 他の交通手段がある 5 駅・バス停までが遠い
6 その他（ ）

【高校生用のアンケート質問内容】

○通学に電車もしくはバスを使っていますか？

はい いいえ

○「はい」と答えた方にお聞きします。

電車・バスを使っていて不便な点、改善して欲しい点がありましたらお書きください。
両方使っている方は両方お書きください。

○電車

どの路線を使用していますか？丸をつけてください。

青い森鉄道線 J R 奥羽本線 J R 津軽線

質問内容が決まり、アンケート調査用紙を作成したメンバーは、次に、アンケートの徴収方法について話し合いました。

街頭アンケートを行って、ある程度のアンケート数を集めるには時間もかかると同時に、年齢や住んでいる地域等にばらつきが出ると考えたメンバーたちは、市内小・中・高等学校の場所や児童・生徒数を調べた上、次の学校及び学年にアンケート調査の協力を依頼することに決めました。

○小学校 2 校

- ・市立筒井小学校 6 年生全児童
- ・市立荒川小学校 6 年生全児童

○中学校

- ・市立三内中学校 3 年生全生徒
- ・市立佃中学校 3 年生全生徒

○高等学校

- ・県立青森北高等学校 1 年生全生徒
- ・県立青森東高等学校 1 年生全生徒



アンケートは、夏休みが終わる頃に各学校に依頼し、9 月上旬までに返してもらうようお願いすることとし、集計等は 9 月以降の子ども会議の活動の中で行なうこととしました。

ここまでの活動を通して、公共交通機関の利便性だけでなく、通学時等に徒歩や自転車を利用している人は、安心して通学できているだろうか？危険箇所はないだろうか？などといった疑問がメンバーの中に芽生えたことから、アンケート調査に加え、

○「通学路等における安全な道路交通に関する調査」

も行なおうということになりました。

この調査は、メンバー各自が通学路等での道路の段差や穴等の危険箇所を調べ、写真等を取り、それを持ち寄って集計し、安全な道路等の確保について市に意見表明を行なうこととしました。

以上で、まちづくりグループ「2代目マーチハンターズ」の夏休み開催はすべて終了しました。

次回からは、各学校にお願いした「アンケート調査の集計」や各自持ち寄る予定の「道路等の危険箇所」の集計等を行い、「子どもの権利の日」のイベントにおいて市に対する意見表明を行う準備を進める予定です。

なお、各学校へのアンケート調査の協力依頼や回収については、事務局である子どもしあわせ課が行ないました。

ご協力いただきました、各学校の関係者並びに生徒の皆様、本当にありがとうございました。